

2015 NEW 環境展

ホーライ、パナ・ケミ、日本シームが出品

東京ビッグサイト 5月26～29日に開催

2015 NEW 環境展 16・7万人を見込んで、環境ビジネスの展開をテーマに5月26～29日の4日間(10:00～17:00、最終日のみ16:00)、東京ビッグサイトで開催される。主催は日報ビジネスで、来場者20万人(昨年実

績16・7万人)を見込んで、来場者事前登録をする。と、入場料(1千円)が無料となる。アで「プラスチックリサイ

ク」を展覧する。同ビレッツは商社のパナ

・ケミと処理機メーカーが

連携することで、よりわか

りやすく、よりビジネスに

結びつく展覧を目指した企

業コンソーシアム。パナ・

ケミのブースで、お客とメ

ーカー営業も交えて、具体

的なリサイクルの計画を話

し合うことができる。

同ビレッツは3回目となる

「プラスチックリサイクル・ビレッツ」

パナ・ケミと処理機メーカー5社が展開

パナ・ケミの総合商社(株)パナ・ケミカルと処

理機メーカー5社(サンモ

ア(株)、(株)テクノリンクス、

日本シーム(株)、(株)名濃、(株)

山本製作所)が、同「エリ

ア」を展覧する。

成形機の生産は、前月比で

は型縮力100ト以上20

0ト未満機のみが増加した

が合計は1・4%減。前年

同月比は型縮力500ト以

上機を除くすべての機種が

増加し、合計は15・4%増

となった。

1月の各成形機の輸出入

実績は別表の通り。

【1月の射出成形機の主

な仕向け地】韓国75台、4

台、5億8000万円▽マ

レーシア8台、7700万

円▽フィリピン31台、2億

2800万円▽トルクセン

プ

7200万円▽インドネシ

ア

26台、2億3400万円

▽ドイツ4台、1億17

00万円▽スペイン4台、

2600万円▽カナダ8

台、1億2300万円▽ア

メリカ87台、14億600万

円▽メキシコ10台、830

0万円▽ブラジル4台、2

億800万円。

「ナイロン樹脂BU」

「ラクタム工業薬品BU

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

新社長に山本謙氏が就任

「化学カンパニー」を新設

発泡スチロールリサイク

ルコーナーでは、同社のシ

ステム紹介は勿論、処理機

3機種の実演、発泡スチロ

ール協会の展示など、発泡

スチロールリサイクル業界

のトップランナーが同社の

ブースに集結して、総合的

な仕組みがひと目でわかる

ようになっていく。

発泡スチックリサイク

ルコーナーでは、別掲の通

り「プラスチックリサイク

ル・ビレッツ」を展覧する。

展示を行う。

宇部興産

宇部興産(株)は、2月26日

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

長に山本謙氏(代表取締役

専務執行役員)の新任を決

め山本氏が就任した。竹下

道夫代表取締役社長は代表

取締役会長に就任した。

また同社は4月1日付で

組織改訂を行い、化成品・

樹脂カンパニーと機能品・

ファイカンパニーを統合

し「化学カンパニー」を新

設した。化学部門の組織を

見直し、事業の選択と集中

を加速しながら経営資源の

最適配分を図り、事業運営

の効率性を高めるとともに、

製販技の更なる一体化

により顧客ニーズへの対応

を速め、化学部門の早急な

業績回復を目指す。

化学カンパニーには、化

学部門全体の事業戦略・技

術戦略等を担当する戦略総

括部を設置し、新規事業・

M&Aの探索等の機能も補

化する。ビジネスユニット

(BU)については、現在

7つあるBUを市場やサブ

ライ・チェーンの関連性に

応じて統合し、次の通り4

BU体制へと再編する。

▽「ナイロン樹脂BU」

▽「ラクタム工業薬品BU

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」

」